



## 進歩する脳虚血疾患の治療法

土岐市立総合病院 脳神経外科部長 野田伸司



東日本大震災により多くの方が犠牲となりましたこととお悔み申し上げます。

この震災により日常生活に変化が出ていると思いますが、病院内でも薬剤などに影響が出ており、東北地方が日本の物創りの一大地域であることを知らしめて

います。

さて、脳卒中の領域では新しい薬剤、医療器具が開発され、特に脳虚血疾患に対する検査、治療方法はめざましく進歩しています。脳卒中の患者さんは増えており、また従来の治療法での効果が満足できなかった事が大きな動機だと思います。かつて、脳虚血疾患に対する治療は進行予防に重きが置かれていて、発症すると点滴で脳梗塞の拡大を抑えていました。

そこで局所血栓溶解療法が開発されました。脳血管を詰めている血の塊、血栓までカテーテルというとても細い管を進めて薬剤を注入し溶かす治療法です。次に先端にバルーン（風船）がついたカテーテルが開発されました。血管の細いところでバルーンを膨らまし、血管を広げるといふ治療法です。またはステントという金属の筒を使って血管の狭いところを広げる治療法も出てきました。次に登場したのはt-PA療法という血栓を溶かす薬を点滴する治療法です。そして今年三月から当院にも導入された血栓摘出術が登場しました。これは血栓を細いワイヤーと糸で絡めて取り出す治療法です。薬で効果のない血栓に対して取り除くことができるという意味で画期的で効果の高い治療法と期待されています。

脳梗塞に対して、日頃から成人病をはじめとした血栓の原因となる疾患の治療を行うべきです。しかし半身麻痺などの症状が急に起こった場合、様子を見るのではなく早急に脳卒中治療を受けられる病院を受診してください。症状改善のための治療が受けられます。

現在、当院は東濃地区で数少ない脳卒中の急性期治療に対応している病院です。このことを覚えておいていただくと万一の場合役立つかと思えます。

# 中央放射線部の紹介

中央放射線部技師長 水野 求

中央放射線部は『思いやりがあり、信頼される中央放射線部』の理念の下、患者さんをはじめ、職員からも信頼されるようスタッフ一同常に研鑽し、温かく質の高い医療が提供できるように臨んでいます。放射線部の業務内容は一般撮影部門、透視・造影部門、超音波部門、CT・MRI部門、核医学部門、放射線治療部門、放射線管理部門の7部門に分けられ、また職員の構成は放射線科医2名、診療放射線技師15名、医療事務員4名となっています。放射線部では我々診療放射線技師のみで行う検査業務と、様々な診療科の医師及び医療スタッフなどと一緒にチームで行われる検査や治療があります。例えば、脳神経外科医師による脳血管撮影や血管内手術、循環器内科医師による心臓カテーテル検査や治療、消化器内科医師による消化管内視鏡検査や治療などです。毎日の当直においてもすべての技師が一般撮影・CTだけでなく、MRI撮影もできるよう研修をして救急患者さんに対応しています。また、当院に設置されている高度医療機器による検査が地域の住民の皆様ができるように、病診連携室を通じて医師会の先生方との連携に努めています。続いて各部門の簡単な説明をします。

## 【一般撮影部門】

一般撮影装置3台、歯科パノラマ撮影装置1台、乳房撮影装置1台、骨塩定量装置1台を設置。胸部・腹部撮影をはじめ、全身のあらゆる骨・関節の撮影、乳房撮影、病室ポータブル撮影、手術室撮影、そして骨塩定量測定を行っています。撮影装置はすべてデジタル画像撮影装置で、高画質なうえ被ばく線量が少ない装置です。乳房撮影はマンモグラフィ検診精度管理中央委員会認定技師が担当しています。

## 【透視・造影部門】

透視装置2台、泌尿器撮影装置1台、血管造影装置2台を設置。バリウムを用いた胃や大腸の透視検査や大腸内視鏡検査、整形外科・泌尿器透視検査を行っています。心臓血管撮影装置と頭腹部血管撮影装置を用いて急性心筋梗塞（ステント挿入術）や脳卒中（動脈瘤のコイリング手術、急性期脳梗塞における血管拡張術及び血栓除去術）などの血管撮影・治療を行っています。



心臓血管撮影

## 【CT・MRI検査部門】

MDCT（マルチスライスCT64列）1台、超伝導MRI（1.5T）2台を設置。MDCTは頭部10秒、胸腹部全身8秒ほどで撮影でき、臓器の輪切り像や三次元画像、心臓血管画像などを作成しています。MRIは強い磁石と電波を使って体内の断層像を得る装置で、放射線を用いないため被ばくの心配がないことも特徴です。2台の装置を駆使して救急患者にもすぐに撮影できるよう対応しています。



1.5T超伝導MRI装置

## 【核医学検査】

SPECT装置1台。放射性医薬品の体内分布や定量、または生体機能・腫瘍の活動性や広がり撮像します。

## 【超音波検査部門】

超音波装置2台。日本超音波医学会認定超音波検査士を中心に超音波装置を使用して、臓器の形状変化・病変の有無・血管評価を行っています。

## 【放射線治療部門】

放射線治療装置、治療計画用CT、放射線治療計画装置、X線シミュレータ装置を各1台設置。高エネルギーの放射線を利用して、がんの治療や痛みを和らげる治療を行っています。ピンポイントに放射線を照射する定位放射線治療も行えます。治療は放射線治療専門技師が担当しています。



放射線治療装置ライナック

## 【放射線管理部門】

放射線を安心かつ安全に使用するため、各装置や検査室の放射線管理を行い、また放射線従事者の健康管理を行っています。放射線被ばくの低減に常に努め、すべての検査を日本放射線技師会の推奨する放射線被ばく線量値以下に設定しています。また、当放射線部では放射線測定機器を常備していますので、地域住民の被ばく管理の一つとして、今回の東日本大震災に伴い発生した原子力発電所事故に係る放射能身体汚染検査の実施について岐阜県健康福祉部保健医療課の要請の下、汚染状況の放射線測定を行っています。



汚染確認の線量測定

医療は日々進歩しているため我々診療放射線技師も常に研修・学会に参加し、放射線技師の専門性を示す認定資格を取得して医療に貢献できるよう研鑽しています。現在の認定技師は、乳房撮影認定技師（4名）、超音波検査士（4名）、胃がん検診専門技師（1名）放射線治療専門技師（2名）核医学専門技師（1名）放射線管理士（6名）放射線機器管理士（7名）臨床実習指導者教員（4名）第1種放射線取扱主任者（2名）であり、市民の皆さんの健康をお守りします。

# 新しい医師を 紹介します。

★4月1日より



藤田保健衛生大学坂元種報徳會病院より  
形成外科部長 中屋敷 典久

形成外科では、外表に関連する組織を主な治療対象として扱っております。  
QOL(quality of life)を考えた、外科的手技による問題解決を提供させていただきます。  
小さなことでもご相談いただけます。どうぞよろしくお願い申し上げます。

★4月1日より



安城更生病院より  
循環器科部長 山内 正樹

4月より循環器科部長として着任しました。  
循環器内科の専門領域である、狭心症・心筋梗塞、不整脈のカテーテル検査および治療などを行っていきたくと考えております。  
今後ともよろしくお願いいたします。

★5月1日より



岐阜県総合医療センターより  
皮膚科医師 徳住 正隆

5月1日より岐阜県総合医療センターより、土岐市立総合病院へ赴任となりました。少しでもこの地域の皆様のお役にたてるよう頑張っていきたいと思っております。  
何卒よろしくお願いいたします。

★4月1日より



研修医 堀部 裕一郎

この春から土岐市立総合病院で研修をさせていただくことになりました。始めて来た土地ですが、春うららかな陽気の中にウグイスの鳴き声を聞いたり、庭に飛ぶいろんな虫を新発見するたびに年甲斐もなくわくわくさせられます。仕事の面ではなかなかまだ自発的に動いているとは言えませんが、早くそうなるよう必死に励みますので、皆様どうぞ宜しくお願いいたします。

★1月1日より



豊田厚生病院より  
内科医師 下郷 友弥

平成23年1月より赴任となりました。消化器を中心に内科診療をさせていただきます。消化器系の検査や胃カメラ・大腸カメラで施行する手術も担当しています。皆様に信頼頂けるよう精進していきたいと思っております。よろしくお願い致します。

★4月1日より



東可児病院より  
眼科部長 萩原 葉子

地域の方々に信頼していただけるように、がんばりたいと思っております。よろしくお願い致します。

★4月1日より



名古屋第二赤十字病院より  
内科医師 東 慶成

4月より土岐市立総合病院で勤務させていただくことになりました。趣味はスポーツで、清流国体を非常に楽しみにしております。土岐市民・岐阜県民の皆様の優しさや自然に囲まれながら、精一杯診療に従事したいと思います。宜しくお願い致します。

★4月1日より



研修医 古賀 俊充

医師としてまだまだ未熟ですが、少しでも土岐市の医療に貢献できるように日々精進していきたいと思っております。自然豊かなこの地域に早く馴染めるように頑張りますので、よろしくお願い致します。

★5月16日より



研修医 堀部 俊恵

4月から家族で土岐市民になりました。家族としての第一歩をこの土岐で過ごせることを大変幸せに思っています。医師としてまだまだ未熟ですが、この地域の皆様のために精一杯頑張ります。  
よろしくお願い致します。

## 救急外来の増改築工事を行っています。

6月から11月末までの予定で、救急外来の増改築工事を行っています。

工事の内容は、①待合室（30名以上収容）の設置、②静養室の増設（3床）、③医療相談室の設置、④救急処置室の拡張、⑤女子更衣室・事務当直室の移設などです。

今まで、待合が通路にあったために、暖房のききが悪く、とても寒かったり、座席の数も少なく、ご不便をおかけしましたが、完成後はゆったりと快適にお待ちいただけます。

救急外来を使いながら工事を行うため、工事期間中は皆様に大変ご不便やご迷惑をおかけいたしますが、なにとぞご理解をいただきますよう、よろしくお願い致します。



待合室内観



救急処置室外観

### ◆禁煙治療を始めました

4月6日から毎週水曜日の午後、内科で「禁煙治療」を始めました。禁煙治療は、完全予約制で、一定の条件を満たせば「健康保険の適用」となり、金銭的負担も軽くなります。

禁煙治療は、タバコをやめられない「ニコチン依存症」という病気の治療として、医師が12週間にわたり計5回の診療で、禁煙にあたっての問題点の把握とアドバイスを行うほか、禁煙補助薬を処方します。

保険が適用になるかどうかも含め気軽にご相談ください。

詳細については、当院ホームページをご覧ください。

<http://www.city.toki.lg.jp/wcore/hp/page000006100/hpg000006058.htm>

### ◆敷地内全面禁煙のお知らせ

当院では、4月1日から、建物内や駐車場を含め病院敷地内を全面禁煙といたしました。平成15年5月の健康増進法施行後、喫煙場所を設けて分煙化を図ってきましたが、病院は皆様の健康を守ることを使命としていることから、敷地内全面禁煙といたしました。

この措置は、病院職員のみならず、患者様、ご家族の方、お見舞いの方、関係業者の方など、当院に出入りされるすべての方が対象となりますので、皆様のご理解とご協力をお願いいたします。

# 外来診療表

平成23年7月

診療科名	月	火	水	木	金	備考	
内科	1診(内分泌)	東 慶 成	川喜田 節代	安田 詩奈子	東 慶 成	川喜田 節代	
	2診		楠瀬 公章 (呼吸器)		山内 辰也 (血液内科)	山下 良 (呼吸器)	
	3診(新患)	当 番 医	渡壁 恭子 (血液内科)	東 慶 成 (内分泌)	当 番 医	南堂 吉紀 (消化器)	
	5診		山内 辰也 (血液内科)			渡壁 恭子 (血液内科)	
	6診(循環器)	朱宮 孝紀	奥村 健二	塚本 英人	山内 正樹	塚本 英人	
	7診(消化器)	白井 修	吉村 透	南堂 吉紀	白井 修	下郷 友弥	
	8診					安田 詩奈子 (内分泌)	
	禁煙外来 (PM予約制)			奥村 健二			*予約制
神経内科	2診	三竹 愛子	土川 聡		三竹 愛子	土川 聡	
	3診	高橋 典三	大塚 康史	高橋 典三		大塚 康史	
	内科10診		河野 親夫				
腎臓内科	中嶋 貴	村山 慎一郎	三輪 真幹	中嶋 貴	村山 慎一郎		
外来ドック室	清水 豊	清水 豊	清水 豊	清水 豊	榊原 聰	*予約制	
整形外科	1診	大石 央代	西本 聡		西本 聡	西本 聡	
	2診	市瀬 彦聡	黒岩 宇	山村 俊介	野尻 翔		
	特殊外来(PM)					中川 研二	
外科	1診	伊藤 昭宏	榊間 勝利	多和田 雄介	川西 順 (血管外科)	榊間 勝利	
	2診	丸山 優貴	多和田 雄介	丸山 優貴	伊藤 昭宏	川西 順 (血管外科)	
	呼吸器外科外来(PM)					沼波 宏樹	
小児科	1診	元吉 史昭	元吉 史昭	元吉 史昭	元吉 史昭	元吉 史昭	
	特殊外来(PM)	(予防注射) 元吉 史昭	(喘息・アレルギー) 元吉 史昭		(喘息・アレルギー) 元吉 史昭		
耳鼻咽喉科	1診	清水 崇博	岸本 真由子		矢野原 元	水谷 俊太郎	
	2診	水谷 俊太郎	水谷 俊太郎	水谷 俊太郎	水谷 俊太郎	植田 広海	
眼科	1診	萩原 葉子	萩原 葉子	萩原 葉子	萩原 葉子	萩原 葉子	
産婦人科	1診	田中 隆行			熊澤 詔子	田中 隆行	
脳神経外科	1診	野田 伸司	北島 英臣	野田 伸司	中川 二郎	北島 英臣	
形成外科		中屋敷 典久	中屋敷 典久	中屋敷 典久	中屋敷 典久	中屋敷 典久	
泌尿器科	1診	大菅 昭秀	金井 茂	山本 徳則	大菅 昭秀	金井 茂	
歯科		横井 彰	横井 彰	横井 彰	横井 彰	横井 彰	*予約制
精神科	1診		加藤 美樹	加藤 美樹	加藤 美樹	鈴木 幹央	*予約制
	2診		曾根 靖貴			関 正樹 (特殊外来)	
皮膚科	1診	徳住 正隆	徳住 正隆	徳住 正隆	徳住 正隆	徳住 正隆	
放射線科		松原 一仁	松原 一仁	松原 一仁	松原 一仁	松原 一仁	
	治療			森田 皓三			
リハビリテーション科		当 番 医	当 番 医	当 番 医	当 番 医	当 番 医	

この色表示は、非常勤の医師を示しています。

※各診療科目担当医師については、都合により代診させていただきます場合があります。

- ◇受付時間 午前8時30分～午前11時30分まで
- ◇休診日 土日祝祭日、および年末年始(12月29日～1月3日)
- ◇面会時間 午後1時～8時まで

\*印の診療科は、予約制となっております。  
(初診でかかれる方は、あらかじめお電話でご予約をお願いします。)

## 2次救急当番のお知らせ

東濃厚生病院(瑞浪市)と輪番制で、土岐市、瑞浪市の2次救急当番を行っています。時間外や土曜日、日曜日、祝祭日については、毎週(月)(水)(木)と第2、4(土)(日)が当院の2次救急当番になっており、救急車の受け入れを行っています。  
(診療科によっては受け入れられない場合があります。)

**土岐市立総合病院** 併設：土岐市老人保健施設「やすらぎ」

〒509-5193 土岐市土岐津町土岐口703番地の24

電話：(0572)55-2111 FAX：(0572)54-8488 E-mail:byoin@city.toki.lg.jp